

トーク! トーク! トーク!!

3月12日(土) ~ 3月13日(日)

IN 京都市立花脊山の家

	午前	午後	夜
1日目	レクリエーション	レクリエーション、施設へ移動	キャンドルファイア
2日目	清掃・朝食作り レクリエーション	雪遊び、解散	

一日目: おはようございます! 春の暖かい気温の中、京っこ・わらべ合同のお泊りが始まりまして! わらべのみんなは、遠路はるばる京都までいらっしやいませ! 二日間という限られた時間を有意義な時間にしていきましょう! 駅に全員集合したら、公園へ向かいます。「今から何が始まるのかな?いつもの活動より人が多いな」と公園へ向かう道中は様々な表情が見られました。公園へ着くと、早速リーダー紹介とグループ分けへといつもの活動の流れで進んでいきます。グループに分かれたら、今回は自己紹介ゲームに挑戦です! 前の人の自己紹介を繰り返していきます。最後になればなるほど、レベルアップ! みんなの名前は覚えることが出来ましたか? 名前を覚えると、あっという間に仲が深まっていくから、みんなの名前を頑張って覚えましょう。一日目のメインの活動は、わらべの「わ」で大人気の“トムとジェリー”のレクリエーションを行います。ジェリーは、トムの仕掛けに引っかからないようにチーズをゲットできるか、トムはジェリーを捕まえることが出来るかの勝負です。何度も繰り返して行ううちに、ルールや仕掛けにも慣れてきて白熱したゲームとなりました。お昼休憩を挟み、もう一度再戦です! 仕掛けの難易度も上がっていきましたが、その仕掛けを潜り抜け、チーズを狙えるようになっていきました。レクリエーションの後は、施設へ向かうバスへと乗車します。乗車までに少し時間があるので、夜のキャンドルファイヤーでのスタンプを決める話し合いを行いました。話し合いにも随分と慣れてきた様子で、どンドンとスタンプの内容を決めておられました。施設に到着すると、脇道には雪が積もっており、昼間の暖かさを忘れてしまうほどの寒さを感じました。思わず雪を触ってしまいそうな手をぐっとこらえて、施設へ続く坂道を登っていきます。施設へ到着後は、施設の使い方のオリエンテーションを聞きました。その後は、夕食までの時間をそれぞれの部屋で過ごしました。夕食を済ませた後は、いよいよ待ちにまったキャンドルファイヤーです。自分達のグループのレクリエーションをギリギリまで詰める姿が伺えました。そのおかげもあり、キャンドルファイヤーは大盛り上がりを見せ、皆で良い夜を過ごすことが出来ました。興奮冷めやらぬ中、入浴を済ませ就寝準備を進めます。まだ寝たくないとの声とは裏腹にたくさん遊んだ疲れから布団に入るとすぐに寝息が聞こえてきました。



二日目: 少し気温が低い朝です。眠たい目をこすりながらの起床となりました。起床後は、やらなければいけない事が盛沢山です。洗面に着替え、荷物整理、布団の片付けへと目まぐるしく動いていきます。きりの良いところで朝ごはん作りに向かいます。朝食は、キャンプの定番“パックドック”です。作り方の説明を聞き、早速調理開始です! 何度か作ったことのあるメンバーは、教え合いながら調理されていました。全行程が終了したら、冷めないうちに宿泊棟に戻り、暖かい場所でいただきました。朝食後は、ゆっくりする時間も無く慌ただしく時が過ぎていきます。やり残している清掃や布団の片付けを各々の部屋ごとに進めていきました。「来たときよりも綺麗に。」を合言葉にみんなで共有部分の清掃も行いました。宿泊棟を後にして、向かった先は体育館です。体育館では、今年度の一月に京っこで行いました“フラッグフットボール”を行いました。知っているはずの京っこのメンバーもルールが分からなくなるほど、ルールが難しいゲームです。説明をよく聞き、作戦を考え、選抜メンバーを決めます。まずは、やってみないと分からないということで、第一回戦スタートです。やはりルールの理解不

足や作戦不十分な面があったので、一度止めてみんなでルールの再確認を行います。その後、もう一度作戦タイムの時間を取りました。ゲームをしては作戦タイムを繰り返しながら、徐々に白熱した試合を行うことが出来るようになりました。昼食の時間ぎりぎりまで、フラッグフットボールをみんなで楽しみました。昼食は食堂でいただきました。体を動かしてお腹が空いていたのか、夕食よりもおかわりをするメンバーが多くおられました。昼食を済ませた後は、お待ちかねの雪遊びの時間です。溶けかけの雪でしたが、そり滑りに雪合戦にと多いに楽しまれていました。あっという間に帰る時間です。着替えを済ませ、バスの出発までこの二日間のことを少し振り返りました。バスに乗車後は、疲れから眠っておられる方やこの二日間の思い出話に花を咲かせている方など解散までの残り少ない時間を思い思いに過ごされていました。北大路駅に着き、全体解散を行いました。「京っこメンバーとわらべのメンバー、共にパワーアップしてまた、お泊りで会いましょう」とお別れ挨拶をして、それぞれの解散場所へ向かいました。



<活動総括>

京っこ・わらべの合同のお泊りにご参加いただき誠にありがとうございました。今回の二日間の企画を担当させていただき、普段は違う場所で活動しているメンバー同士がどう化学反応を起こしてくれるのかとても楽しみにしていました。様々な姿をこの二日間で見せていただきました。その中でも京っこのメンバーに感じたことは、[一人遊びが得意]であることです。何か隙間時間があると、階段を使って遊んでいたりと、雪遊び中に気付いたら一人で雪玉を作ったり、声を掛け合うでもなく一人の世界観に入りこんでいました。自分の世界を持ち、その世界に没頭できることはとても素晴らしいことではありますが、せっかく近くに仲間がいるのに、関わりが少ないことはとてももったいなく、寂しく感じました。来年度は、一人一人が持つ世界観をもっとみんなで共有し、みんなで何かをすることの楽しさを今以上に伝えていこうと思います。来年度もどうか、よろしく願いいたします。 (橋本 里佳)

今月は【京っこクラブ】と合同で行いました。京っこメンバーに比べて少人数で、当初は遠慮されていましたが、初めに行ったプログラムが1月に行った“トムとジェリー”だったので、積極的に意見を述べている様子が伺えました。そこからは京っこメンバーに混じり、終始楽しそうにされていました。わらべの一年間を、今回の活動を見ながら振り返ったところ、「毎月わらべメンバーに訴えていた事がしっかり伝わっているな。」と感じました。意見を言う時の姿勢や、聞く時の距離感、行動する時の気持ちなど、京っこメンバーに引きを取らない頑張りを見せていただきました。同時に、これからの課題も見られました。『発信力』です。“トムとジェリー”から始まったので、上手く運べたと思いますが、そうでなかった場合、今回のように解け込めていたか怪しいところです。四月からは、メンバー一人一人が自己を発信出来るような活動を展開していきます。最後となりましたが、21年度、沢山のご参加をいただき、誠にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願い致します。 (竹中 哲郎)